

『看護研究 第3回目』 研修会実施報告

日時 : 令和2年10月10日(土) 8:30~17:15

対象者 : 卒後4年スタッフ13名 アドバイザー3名

参加者数 : 16名

目的 : 看護研究の取り組み方法と実際を知り、看護の創造性を養う事ができる

<講師の紹介>

山陽学園大学 中木里実先生

順天堂大学 平岡玲子先生

畿央大学 福森貢先生

午前中は主に統計学・福森先生にご指導
いただきました。

午後からは前回に引き続き中木先生・平
岡先生にご指導いただきました。



<内容>

卒後看護研究4グループ全てが倫理審査を通過し、9月には全グループがデータ収集を開始できました。ご協力いただいている関係部署の皆さん、ありがとうございます。

今回は、「はじめに」から「研究方法」までを論文にまとめる事前課題がありました。パワーポイントで課題発表後、午前中は統計学視点から助言をいただき、午後は「論文の書き方について」の講義後、グループワークを行いました。グループワーク時には先生に質問し論文作成にむけて積極的に取り組んでいました。研究発表まで、研修もあと1回です。論文完成に向け各グループ協力しましょう。

